

北方小だより

北九州市立北方小学校
校長 井藤 顕宏

学校教育目標

「新しい時代を拓く心豊かで
たくましい 子どもの育成」

新年明けましておめでとうございます。 本年もどうぞよろしくお願いいたします。



本年も、北方小の子どもたち一人一人の健やかな成長を願って、職員一同、力を合わせ、精一杯教育活動に邁進していきたいと思います。どうぞ、本年も皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

今日から3学期の始まりです！子どもたちが元気一杯に学校に戻ってきました。冬休みの思い出を楽しそうに話しながら、どの子どもも生き生きとした表情で登校してきました。命が輝いて見えるようでした。やっぱり、子どもたちがいる学校は、いいものですね。

2学期の終業式の中で感謝の気持ちを持てる人になろうという話をしました。日頃の感謝の気持ちを込めて、冬休み中には、大掃除やお買い物など、新年を迎える準備などお手伝いをしてくれたのではないのでしょうか。



締めくくりの3学期、一日一日を大切にし、充実した日々を！

3学期の始業式に当たり、子どもたちに次のことを話しました。

- ☆1年間のまとめとして、今までの自分を振り返り、自分の良いところに気づくこと。
- ☆周りの人に支えてもらっていることに気づき、感謝の心を持つこと。

3学期は、「行く1月・逃げる2月・去る3月」ともいわれるように、例年あっという間と感じてしまう学期でもあります。短いながらも新年の目標や決意を忘れず、充実した生活となるよう頑張っていきましょう。

【今年は辰年】



十二支の中で唯一、架空の生き物です。十二支に辰年が入った理由は「龍という文字にワニの意味もあったので、そもそもは龍ではなくワニを指していた」、「中国で四種の霊獣の一つとされ、中国の王様はリュウの生まれ変わり、重要な動物としてあがめられた。また、古代の中国人はリュウを実在する動物と考えたから。」というものなど諸説あります。辰年は、今まで頑張ってきたことが実を結び、成果を出す、いわゆる大きく成長する年だそうです。また、辰年にさらに努力をすることで、成功にスピード感を持って近づける年となります。そんな年にできるようにしたいですね。

【大谷翔平選手の名言】と校長先生のつぶやき

- ・人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ
(皆さんにも夢をもってほしいですね)
- ・無駄な試合や、無駄な練習というのはない
(無駄な勉強もないはず…)
- ・大切なのは、自分で考え、自分でやってみること
(その力を北方小で身につけてもらいたいと思っています)

